

# 草津市文化振興計画

“出会い”と“交流”に満ちた創造都市を目指して

計画期間：平成30年度～令和9年度

文化は、人と人を結び、豊かな人間性を涵養する重要な資源であり、地域で育まれる文化は、その土地に住む人々の心の拠り所でもあります。

本計画では、年齢や性別、障害の有無、経済的理由などにかかわらず、市民誰もが文化に触れることができる機会の充実と、まちを愛する心の礎になる文化の創造と発展を促進し、都市の魅力をさらに高めることを文化振興の大切な柱に据えています。

本市の未来を担う子どもたちの豊かな心を育み、誰もが誇りをもって、この先も住み続けたいと思えるまちに向け、産学公民の協働によるオール草津で、文化の薫り高い“出会い”と“交流”に満ちた活力にあふれるまちをともに築いてまいりましょう。

# 基本方向と目標

本計画が目指す文化振興の方向性を基本方向、計画期間で目指す将来像を目標として位置付けます。

## 基本方向

### 自主性・創造性の尊重

文化は、自由な発想や創造的な活動により生み出され、成熟するものです。文化活動は、他人からの干渉を受けるべきものでないことから、その自主性と創造性を尊重します。

### 市民文化政策の推進

文化的な生活に参加することは、生まれながらにして誰もが享受することのできる権利であることから、年齢、障害の有無、経済的状況等に関わらず、また、地域格差なく、分野に偏りなく、市民が等しく文化に触れることができる機会の充実を図ります。

### 都市文化政策の推進

文化は、その地域を知り、故郷を愛する心の礎になる資産であり、また、市内外に都市の魅力や特徴を発信することができる資産でもあることから、文化の創造と発展を促進することで、市民のわがまちに対する誇りや愛着を醸成するとともに、都市の魅力をさらに高めることを目指します。

## 目標

### ⇒ 市民がそれぞれのライフステージに応じた文化活動に取り組んでいる

- ・年齢、障害の有無、経済的状況等に関わらず、誰もが等しく文化に親しんでいる
- ・本市の将来の担い手となる子どもの文化活動が充実している

### ⇒ 文化施設の利用者が増加し、利用者層も拡大している

- ・文化活動の拠点となる各文化施設の利用と活用が拡大している
- ・アウトリーチ事業、インリーチ事業が充実し、文化施設の魅力が市民に伝わっている

### ⇒ 文化を生かしたまちづくりに取り組んでいる

- ・文化を生かしたまちづくりの取組が始まっている
- ・文化を生かしたまちづくりを推進する人材が育っている

### ⇒ シビック・プライドが醸成されている

- ・本市の文化が市民のまちに対する愛着につながっている
- ・“出会い”と“交流”の創出により草津らしい文化が育っている

### ⇒ 協働によるオール草津での取組が拡充している

- ・文化団体、大学、企業、市等が協働し、オール草津で文化振興に取り組んでいる
- ・オール草津の取組が広く情報発信され、都市イメージの向上につながっている

# 基本施策

## ①協働による文化活動の推進

本市がこれまで推進してきた市民との協働を基本とし、協働の過程を通じてパートナーとしての関係を築き、共に学び、共に変わり、共に成長しながら、文化事業の充実に取り組みます。



草津市美術展覧会

## ②文化施設の活用および充実

それぞれの文化施設の持つ機能が十分に発揮されるよう、民間活力を生かした事業の充実および施設の活用と利用促進に取り組みます。



ラジオロビーコンサート

## ③情報の収集および発信の充実

時代に即応した、誰もが情報を容易に得ることができる媒体の活用や文化に関する情報の積極的な発信に取り組みます。



文化ホールニュースレター

## ④文化活動を担う人材の育成および活用

アーティスト、プロデューサー、コーディネーターの育成と活用を図るとともに、活躍の場を広げるための環境づくりに取り組みます。



アートセンターによるプロデュース事業

## ⑤子どもおよび若者の文化活動の充実

将来の文化を担う子どもや若者の豊かな感性と郷土愛を育むことを目的に、鑑賞や創作・体験の機会の充実に取り組みます。



アートフェスタくさつ

## ⑥高齢者、障害者等の文化活動の充実

文化活動に参加する環境が十分とは言えない人たちが、文化を通して人や地域とつながり、社会参加することが促進されるよう、鑑賞や創作・体験の機会の充実に取り組みます。



文化教養講座

## ⑦学校等における文化活動の充実

学校等において、優れた文化に触れることで、園児・児童・生徒の文化に対する理解を深めるとともに、文化に関する興味や関心を育むため、鑑賞や創作・体験の機会の充実に取り組みます。



地域協働学校（書道教室）

## ⑧文化によるまちづくりの推進

文化の生み出す価値を教育、子育て、健康、福祉、産業、観光、環境をはじめとした様々な分野に生かすことにより、地域の諸課題の解決や、地域の活性化につなげます。



草津宿場まつり

## ⑨文化を通じた出会いおよび交流の創出

文化の創造および発展に向けて、世代や地域を超えた市民間の交流を促進するとともに、美術と音楽、メディア芸術と生活文化といった異なる分野の出会いと交流の創出に取り組みます。



草津市国際交流協会運営費補助金

## ⑩文化的資産の継承および活用

本市の貴重な文化的資産を、将来を担う子どもや若者に大切に引き継ぐとともに、それらの魅力や価値をさらに高めるための活用に取り組みます。



草津宿本陣

# 重点プロジェクト

重点 P

1

## 次世代文化体験プロジェクト

～「次代に向けて文化を育む事業」の研究と展開～



草津の文化を担う次世代を育成するとともに、大人になっても文化に親しむ基盤づくりを行うため、学校や地域社会等において幼少期から文化に触れることができる機会の充実を図ります。また、子どもや若者が草津に生まれ育ってよかったと思え、後に市民としての誇りやアイデンティティーの礎となるような文化体験の機会を創出するための仕組みづくりに取り組みます。



重点 P

2

## 13万人の文化プロジェクト

～「文化で人と人がつながる事業」の研究と展開～



誰もが人として尊重され、社会参加することができる優しいまちを形成するため、高齢者、障害者等で文化活動に参加する環境が十分とは言えない人々に向けた社会包摂プログラムの展開に取り組みます。また、働く世代で、文化活動のための自由な時間をつくりにくい人など、普段文化に触れる機会が少ない人でも参加しやすい、魅力的な文化事業の充実に取り組みます。



重点 P

3

## ふるさと草津の心プロジェクト

～「草津らしさを発見する事業」の研究と展開～



市民のシビック・プライドを醸成するとともに、本市の文化の魅力を市内外に発信するため、本市の文化的資産の価値を再発見、再認識することができる機会の充実に取り組みます。また、メディア芸術や生活文化（食、ファッション等）、景観その他も含め、幅広い分野から新しい魅力の創出につながるものを重点的に推進することを検討し、草津らしい個性ある文化の創造を目指します。



# 推進に向けて

文化の生み出す価値を様々な分野に活かして事業を実施するため、産学公民の連携により、多様な主体がそれぞれの役割を果たしながらオール草津で取り組みます。

